



ハッピーエンドって何だろう

お疲れ様です！

お疲れ～。いつもすまないね。

いえ、俺はいいんですが、どうかしましたか？

この小説を読んでもくれた友人達から、ちょっと指摘された事があって、迂闊だったワケじゃないけれど、皆さんもフラストレーションが溜まる読み物だったろうから、確信犯だったんだけど申し訳ないからコメントを残しておくかなあと思って、ケン君にまた付き合わせる事にした（笑）。

???それに、いいんですか？通常の口調に近いですよ？

今更、口調なんか気にしたってしょうがない話をするんで（笑）。

嫌な予感がする、、、。

ケン君は、有料にした部分も知ってるからフラストレーションがないけど、三角関係って死語かと思いきや、本当に悩んでる人には死語じゃないと知ったよ。

いや、死語ですよ。申し訳ないですけど。苑田さんみたいな使い方以外は。ただ、三角な関係はいつの時代になってもあるんじゃないかなと思います。

今回読んでくれた方で一番多かったのは、若い方達で、友達の彼女や彼氏を好きになってしまって苦しいっていうピュアな方達な気がするんだよね。でも、ひとくくりには出来ない。だから、ここは恋愛相談場ではないので色々なパターンについて言える事はアレコレあるけど言わない。けど、麻美みたいに行動できない、あるいは望みたいに許せないよ！って思う人は正しい反応だと言っておきたい。

ありがちなエンディングな気もしますが、、、。

わざとそうした（笑）。でも、本気で辛い人にはそんな事ムリ。ケン君、麻美って藤野をオトす勝率があったか考えてみた？

う～ん、、、あとから麻美と藤野の考えてた事を知って、なるようになった二人だと思いました。

そうです（笑）。臆病な麻美が、勝算なく誘惑するワケがなかった。藤野と望が実はギクシャクしてるって知って行動に出た。酔った振りをしたんだよね。オンナ使えば男をオトすのは簡単だと分かった。が、去っていく男を引き止めるのは簡単じゃない。藤野は麻美に好意を持っているし、麻美が本気だと言えれば付き合わない事もなかった。ところが、望が二人を許すって形にしまったので、二人とも動きが取れなくなった。

ああ、後ろめたい浮気のレッテルを貼ったのは望だったのか、、、。コワイなあ。

それどころか、望は自分が引いたら確実に二人が付き合い始めると分かっていたので、それだけは我慢ならなくて許した。

え！！！！

望も可哀想な女だと思う。藤野の前でも誰の前でもイイ子をやってしまう。電話する相手もなく母親にしたけど、母親にさえ娘に何かあったと気付いて貰えない程いつも手のかからない子。孤独は身から出た錆。やっと藤野の前で自分を出してみたものの、慣れてないしカッコ悪い事この上なかった。で、その場から逃亡。原因は自分にあったと分からない程バカじゃないので、最後には藤野に殊勝な事を言ったけど、藤野を許せなかった。まあ、生理的にもうイヤって気持ちは分かるし、一度浮気した男の再犯率は高いけど（笑）、ヤッタ、ヤラナイは大した問題じゃないと考えられる人って少ないね。

そこ、ラインじゃないんですか???

各人の自由だけど、メンタルな浮気なら望もしてたんだし、望が自分の尺度で自分だけ棚に上げてたのは皆の反感買って当然。ダンナが他の女とヤッテはいないけど自分より話が合う場合、妻は相当ツライ。妻は自分、選ばれたのは自分、って思える人はいいいけどね。ヤッテはいないって事って免罪符にならない。リスク少なく人のものを掠め取っているとも言えて、妻がいつそヤッテよ！とキレる場面に同席してしまった事がある（笑）。ヤッタらヤッタでもっと怒るクセになって思ったので、どっちもどっちだと感じたよ。

じゃあ、ハッピーエンドじゃなかったんだ、、、。

いや、ハッピーエンドだよ。おとぎ話じゃあるまいし、お姫様は一生幸せに暮らしましたとき、で終わらないのが人生でしょ？彼らの暫しの休息。この中の誰がいつ死んでもおかしくないと思っている奈々子は、だからつかの間でも嬉しくて乾杯と言った。3人とも分かってる。かりそめなハッピーエンドって。でも、休める時は休んでおいた方がいい。明日からまた熾烈な毎日なん

だから。それに、この後、望は役職を貰う。

ああ、そこまでストーリーが決まった（笑）。

勿論（笑）。理由は単純。営業の人間は肩書きがあった方が先方受けがいいから（笑）。課長代理程度だろうけど、一番真っ先に昇進したのは男子を抜いて望だったワケ。藤野以下、たまぐりがえる（笑）。言ったでしょ？望は恋愛はダメっちはいいけど仕事はいい感じだって。で、男子同士は張り合ってるけど、女の望に張り合うのは男の沽券に関わるので皆応援するしかない（笑）。望達3人って、いそうでいないキャラ。ハッキリとは書かなかったけど、一癖あるキャラなので結婚向きじゃないかなあ（笑）。あの3人と友達しようと思ったら、労力要る（笑）。あれはあれでバランス取ってる3人なんだと思う。

シガレッツ・ストーリーって書く事にしたんですか？

ああ、書く、書く。恋愛は、実生活で満ち足りていると余り乗らないんで（笑）。失恋は悪くない。詩人になれるよ。逆に恋愛シュミレーションゲームからは学ぶ事は無いので、切ない恋でも後々の自分が豊かになるんだからどどんして欲しいと思う。傷を負った分だけ強くキレイになると信じていいと思う。学生時代に憧れてた先輩がバレー部のアタッカーだったんで、マネっこして指にテーピングしてたんだけど（笑）、このおまじないのお陰で先輩に会うとか声かけて貰えるもんだから、今日は何回会えたとか喜んでた日々が懐かしいっす。女子の間で流行ってしまったっけ（笑）。

指摘は、それだけでしたか？

あ、いや違う。コメント書こうとしたら、HNの入力とか面倒なんでよしたって友人やら、クレジットカード番号の入力がイヤだって友人とかね。皆さんに申し訳ないなあと感じたけど仕方ない。

俺としては、楽しかったんで機会があったらまた呼んで下さい（笑）。

何かとありがとう。店長にまたケン君をホメておくよ。

苑田さんは発言力が大きいんで（笑）、よろしくです！

またね！